

## 地域マネージャー（集落支援員）

### ○地域マネージャーに求めるもの

- ・ 熱意（自治振興会のために力を尽そうと思うこと）
- ・ ファシリテーション（自治振興会の役員等を主役にするための調整）
- ・ 企画（どういう取り組みによって地域が活性化するか考える。自分の企画を通すのではなく、自治振興会の部会等の企画につなげる）

### ○具体的な仕事内容

- ・ 自治振興会の会議（総会・役員会・部会等）等への出席、企画・とりまとめ支援
- ・ 小規模多機能自治へ向けた事業の企画支援、法令や補助金等の情報提供
- ・ 自治振興会行事の側面支援
- ・ 地域カルテ作成・更新

（作成に当たっては、作成支援業務委託して統一様式や基本（共通）項目の設定をするので、地域マネージャーは、その項目について地域内の調査等を行い、様式に入力する。また、地域特有の項目も追加し、調査、入力する。）

- ・ 地域カルテより、地域の特徴を把握整理して、課題の抽出
- ・ 地域の特徴や課題を、自治振興会役員、地域住民等と共有
- ・ 自治振興会が地域内の団体と連携できるよう、橋渡しを行う
- ・ 自治振興会と行政との連携促進
- ・ 住民からの行政事業に対する相談対応（市の担当者へつなぐ）
- ・ 地域内外への情報発信
- ・ 業務に関連する会議への出席
- ・ スキルアップのための研修会等への参加
- ・ 地域市民センターや地域市民センターがある施設の受付・管理の補助業務
- ・ 業務内容を日報にまとめ地域市民センター長を通じて市に報告

### ○平成30年度に行う地域支援（まず取り組むべき内容）

- ・ 社会的な面での現状把握 ⇒ 国勢調査等統計資料からの分析、地域カルテ作成
- ・ 会議に入って現状把握 ⇒ 組織や役員の現状把握
- ・ 地域の各種団体と接触 ⇒ コミュニケーションをとって現状を把握

（・アンケート実施 ⇒ 自治振興会での総意が得られたら地域住民のニーズ等把握）

○自治振興会の状況に応じた支援が必要

【自治振興会の熟度に応じた分類】

- (A) モチベーションの高いリーダー（役員）がいて、自ら地域課題の解決に取り組みたいといけな思っている、又は取り組み始めている。
- (B) モチベーションが高い役員が多いとは言えないが、自治振興会として様々な取り組みを行っていかないといけな思っている。
- (C) 自治振興会の必要性をあまり理解されておらず、なぜ自治振興会活動を行わないといけなのか疑問をもちながら活動している。

【自治振興会の熟度に応じた支援】

- (A) の自治振興会を担当する職員は、次のステップとして、センターの指定管理を受けるとな自治振興会になるように支援
- (B) の自治振興会を担当する職員は、(A) の自治振興会のように課題解決の取り組みを行うよう支援
- (C) の自治振興会を担当する職員は、役員等に自治振興会活動の必要性を理解してもらくとともにモチベーションを高めてもらうよう支援

※パターンに応じた具体的な支援の仕方について、アドバイザーに相談しながら検討、実践する

※わかりやすい職務内容を提示し、2ヶ月に1回程度確認する